

保育事業の充実に向け 羽陽学園短期大学と連携協定を締結



6月2日、舟形町は羽陽学園短期大学（天童市）と保育事業の充実に向けた連携協定を締結しました。この協定は、相互の連携と協力により、地域を担う人材を育成するために、保育のあり方を中心に子育て環境の充実を目指すものです。具体的には、ほほえみ保育園の保育士及び保育活動への運営指導、羽陽学園短期大学の付属保育所での研修や参観、実習生の積極的な受け入れなどを計画しています。

舟形町役場で行われた締結式には、関係者10名が出席し、森富広町長と渡邊洋一学長が協定書に調印しました。森町長は「羽陽短期大の専門的視点を取り入れ、優秀な保育士の確保にもつなげていきたい」、渡邊学長は「地域貢献できる事業ととらえ、連携を図っていききたい」とそれぞれ話していました。

なお、今年度から舟形ほほえみ保育園の運営は、舟形町社会福祉協議会に委託しています。現在、正規保育士は13名ですが、今後、さらに年次的に採用を行なっていく予定です。

▼問い合わせ／舟形町教育委員会
☎（32）2379

Cover Person ～表紙の紹介～



6月13日、あゆっこ村のふれあい広場内で、長沢地区老人クラブ交流グラウンドゴルフ大会が行われ、47名が参加しました。仲間づくりや健康づくりを兼ねて楽しむ人が増えています。

広報 ふながた 6

もくじ ～Contents～

- p3…… ふなびく
- p4…… 「広報ふながた」は700号を迎えました
- p6…… 受動喫煙防止と禁煙
- p8…… 中央公民館を耐震補強します
- p9…… 平成29年度 舟形町職員採用試験のご案内
- p10… まちのわだい
- p12… ふれあい広場
 - ・平成29年度 社会福祉法人舟和会新規職員採用試験
 - ・最上地区小学生陸上大会
- p14… 青いシグナル、＜新企画＞ぽっぽ舎通信
- p15… 舟恋、カメラアングル、戸籍の窓
- p16… 縄文の女神まつり、縄文炎祭^{ひまつり}

町長コラム

子どもたちと一緒に！

今年度から「日本一おいしい給食食育事業」を始めました。これは、舟形町の四季折々の食材を使ったおいしい給食を提供し、舟形町の豊かさを知ってもらうことで、子どもたちの郷土愛を育もうとするものです。今後は、和食、洋食、中華などの一流調理師さんの給食なども検討しております。しかし、豪華な給食を提供することだけが目的ではありません。農産、水産、畜産、それぞれの生産者の方々の紹介や、一緒に給食を食べるなどの交流を通じ、子どもたちの食育につなげていきます。そして、何よりも大事なことは、食材提供を通じて町民みんなで舟形町の将来を担う子どもたちを育てるんだ、という気運を醸成することです。

子どもたちの給食に使う食材は、1回に使用する量が少なく多品目です。献立計画に基づき、農産物を生産していただける町民の方を募集しています。ぜひ、子どもたちのためにご協力ください。

森 富広

